



ちゅういっぷぐみだより

2022年1月 第5号



あけましておめでとうございます

子ども達の元気な声と共に、新しい年がスタートしました。寒さが増す時期ではありますが、「冬」を感じながら元気いっぱい体を動かし、楽しい日々を過ごして欲しいと思います。

進級までの3ヶ月、一人ひとりの気持ちを受け止めながら、実り多い毎日となるよう関わりをもち、保育していきたいと思っています。

絵本大好き♡

活動の合間に月刊誌や絵本を楽しんで見えています。絵本を通してたくさんの言葉を知り、言葉の意味を理解し、表現力も豊かになります。子ども達を見ていると絵本の世界からごっこ遊びにも繋がっているようです。昔話など長い物語も集中して見られるようになり「もういっぱい」「あのお話みたい」とリクエストも!!子ども達にとって身近な絵本。いろいろなジャンルの絵本に触れ、想像する事を楽しみ、感受性豊かな子ども達になって欲しいと願います。

持ち帰った月刊誌を読み、「字が読めるはずなのに、読んでいてびっくりしました」「少し違うけど内容が合っています」とお家の方から、驚きの話もあります。保育士の読み聞かせから一緒に声を合わせて読み、少しずつ文字にも興味をもっていくのですね。



クリスマス会



泣いてしまうのではないか・・・何もできずに終わるのではないか・・・という担任の不安をいい意味で裏切り、練習の成果を発揮してくれました。涙を見せる子、少し緊張した表情の子もいましたが、みんなのがんばりに花丸をあげたいと思います。プログラムが終わり、お部屋に戻るとなんと!!サンタさんからのプレゼントが届いていました。「うわあ〜」「やったー」と大喜び。お手紙には、1人ひとりの名前があり、読んであげると大喜びでした。

合奏の「崖の上のポニョ」は、歌を聞かせてみると「歌いたーい」と子ども達。すぐに覚え、♪ポ〜ニョ、ポニョ、ポニョと口ずさみながら遊ぶ姿はかわいらしく、ほっこりしました。タンバリン、鈴、カスタネットを交換しながら楽しんで練習し、自分でやりたい楽器を演奏する事にしました。

歌はこれまでお集まりで歌ってきた歌から選びました。「さんぽ」「ミッキーマウスマーチ」と意見が分かれ、両方歌ってみようとなりました。♪ヘイ、ヘイ、ヘイを♪イエイ、イエイ、イエイと歌う姿は癒され、自然と笑顔になりました。

お遊戯は、選んだ曲をみんなで踊りながら「こうがいいんじゃない?」と踊り出す子の振りを取り入れ、ちゅうりっぷみみなで作り上げていきました。少しの間、みんなで踊りを楽しみ、自分の踊りたい曲を選び練習してきました。あっという間に振りを覚え、お家でも練習していたとたくさんのお話を聞きました。ノリノリで踊って見せたり、こっそり踊る子もいたようです。

クリスマス会という行事を通して「楽しかった」と話す子ども達でしたが、楽しさの中に「恥ずかしかった」「ドキドキした」という気持ちもあったようです。それぞれが様々な思いを感じ、いろいろな気持ちを知り、大きな成長を見せてくれたと思います。自分で決めたり、意見を言ったりする事で達成感や満足感を味わい、自信に繋がったと思います。たくさんのご協力ありがとうございました。